

犯罪のないまちを目指して 防犯防火診断実施

地域の防犯防火意識を高めるため、12月1日(火)、金融機関や自転車施設などの防犯防火診断を実施し、市役所、下野警察署、下野市消防団幹部らが協力し合い、自治医大駅周辺を巡回して防犯と防火を呼びかけました。

これに合わせて、消防団各部によるパトロールが、市内全域で行われました。



第8回姿川クリーン作戦を実施

私たちに身近な河川を愛護しようとして「第8回姿川クリーン作戦」が11月21日(土)、平美林会・下長田自治会・栄町コミュニティをはじめとする、多くのボランティア団体約300人のご協力を得て開催されました。

晴天に恵まれた当日、参加者は、雷橋から姿橋までの区間約5キロ及び東田橋から関沢橋約3キロを清掃しながら4トントラック3台分のごみを拾い、河川への愛護とともに不法投棄への監視を訴えました。

ご協力いただいた皆さま、大変ありがとうございました。



農地・水・環境保全向上対策活動組織の活動瓦版



●アジサイの里に・仁良川の里保全会

10月12日(日)、92名が参加して江川法面に会員が仕立てた1,500本のアジサイを植栽しました。昨年からはじめたアジサイは今回で活動区域内の江川両側すべてに植え終わり、今後、きれいな川面とマッチした景観が期待できます。

●魚たまりの魚救出作戦・石橋南部環境保全会

10月17日(土)、冬場水がなくなり生きられない水門近くの魚たちを救おうと救出作戦を行いました。地域の子も達が網を使ってたくさんのフナ、コイ、タモロコなどを捕獲し、姿川に逃がしました。



●初めての景観祭(コスモスまつり)・柴地区環境保全会

10月18日(日)、19年度からこの対策に取り組んでいる柴地区では、景観形成活動としてひまわりやヒガンバナ、りゅうのひげ等の植栽に取り組んできました。今秋、イワダレソウも全面を覆い、コスモスも満開となりなりましたので、地域の方々の日頃の労をねぎらい、また、交流を図るため、景観祭を開催しました。当日は大勢の方がコスモス畑に足を運び、友愛館でクイズや歌謡ショーなどを楽しみました。

●農地・水活動写真展開催

10月31日(土)・11月1日(日)、4活動組織及び農政課では農地・水対策の啓発、広報を兼ね活動状況の写真展としてしもつけ市民芸術文化祭に参加しました。

同時に実施したアンケートでも「農村の原風景を保存する運動を推進すべき」、「近年、地域の共同活動が少なくなっている」、「自然の大切さを痛感した」等々たくさんの意見が寄せられました。また、柴地区環境保全会では昨年に続き、「カワセミの写真展」を開催し、都市化が進む地域で営巣したカワセミを多くの方が関心をもって鑑賞されました。

